

区政 N o w ! (19年6月号)

「区政は区民を幸せにするシステムである」・・・西川太一郎

挨拶



五月雨、驟雨、雷雨、豪雨、霧雨、時雨、戻り雨など、雨に関わる多くの言葉が日本語にはあります。雨は、それだけ日本人の暮らしに密接に関わっていたのだと思います。

梅雨といえば暗いイメージをもちやすいですが、大切な水を蓄え、作物の生長を促す大切な時期でもありますので、食中毒などには十分気をつけて、今日の雨はどんな雨かなどと思いをめぐらせ、楽しくお過ごしてください。また、大雨のときは区はすぐに水防本部で対応しますので、皆さんも警報などが出たら対策にご協力ください。

最近の出来事

はしか予防のための緊急対策を実施します

都内で学校閉鎖など、はしかの流行を踏まえて、区では緊急対策としてはしか予防の無料接種を実施しています。

対象者：区内在住・在学で、はしか予防接種を受けたことのない方で

2歳から高校3年生までの方（平成元年4月2日から17年8月1日生の方）

期間：6月1日から7月31日まで

接種方法：健康推進課窓口、学校等で配付している緊急対策用予防接種予診票を持って、区内協力医療機関で接種してください。

また、対象者（在住者に限る）の方が無料接種制度によらず、4月から7月までにすでに、自費で予防接種を受けた場合は、接種費用を助成しますので、健康推進課（電話3802-3111内線433）に申請してください。

荒川区安全・安心ステーション、3か所開設

警視庁の協力を得て、「荒川区安全・安心ステーション」がオープンしました。

この安全・安心ステーションは廃止された交番を活用したもので、区民・区・警視庁が連携して、地域防犯活動を図っていきます。

6月1日に荒川公園で開所式が催され、鍵の授与が行われました。その後、区長・荒川警察署長の出発号令により、警視庁地域安全サポーター、区安全・安心パトロール隊、区民防犯パトロール隊が各安全・安心ステーションに出発しました。



町屋安全・安心ステーション（町屋2-20-13）

荒木田安全・安心ステーション（町屋6-1-16）

峡田安全・安心ステーション（荒川2-27-2）

10月（予定）には、日暮里安全・安心ステーションを区が設置します。

都電荒川線にレトロ車両が走っています

都電に新しい車両が登場しました。昭和初期の東京市電をイメージし、二重屋根風に、エンジとクリーム色のツートンカラー、車内の床と壁面は木目調で統一し、手すりは真ちゅう風仕上げといった、レトロな装いの車両です。装いとは違って、車椅子スペースの増設や低い吊り手の設置などバリアフリーに対応するとともに、省エネルギー制御の採用など、環境対策は現代的な装備となっています。また、運転手が急病になったときに自動的に電車を停止させる装置（デッドマン）を装備しています。



あらかわ遊園ゲートに彫刻設置

荒川区の芸術・文化振興の一環として、東京藝術大学大学及び大学院生の卒業制作作品に荒川区長賞を授与し、6月1日に、あらかわ遊園ゲートに受賞作品を設置しました。

今回、受賞した作品は平田昌輝氏の「旅人」です。この作品は、「たくさんの出会いと別れを繰り返し独り旅をしているの人間、家族・兄弟・友人となるひとはどんな因縁があったのか」とそんな想いをかたちにした像だそうです。



木造住宅の耐震化を促進します

木造住宅の耐震化を促進するため、耐震補強工事の補助を拡大します。詳しくは住環境整備課にお問い合わせください。（電話 3 8 0 2 - 3 1 1 1 内線 2 8 2 5）

補助率：1 / 2 2 / 3
補助限度額：5 0 万 1 0 0 万円

南千住図書館汐入図書サービスステーションを設置します

汐入地域で図書館の本の予約、貸し出し、返却ができるよう、汐入図書サービスステーションを9月に開設します。

開設場所：南千住 8 - 1 2 - 5 - 1 1 4 べるぽーと汐入東館 1 階

業務内容：利用者登録、検索、予約、貸出、返却

開館日時：火曜日から金曜日（9時30分から19時30分）

土日祝日（9時30分から17時）

休館日は月曜日及び月1回の館内整理日

蔵書：児童書、育児書、実用書、一般書、雑誌（約3,000冊）

